（北アルプス地域）

令和７年度　地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域六事産業化推進事業
事業主体 （連絡先）	一般社団法人地域づくり美麻 （事務局　℡080-8048-5667）
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大（オ その他）、(1)地域協働の推進
事業タイプ	ソフト
総事業費	１,９２６,１５１円（うち支援金：１,４９０,０００円）

事 業 内 容

１．若者交流人口獲得

古民家再生や体験ツアーを計画どおり実施し、若者が継続的に地域へ関わる仕組みが定着。地域資源を活かした関係人口創出モデルとして高い再現性を実現できた。

２．移住者獲得・多文化交流

英語対応フォームの整備や学校との交流会により、外国人移住希望者の受け入れ体制が強化され、多文化共生を教育と結ぶ地域モデルの可能性も示すことができた。

３．鹿革産業育成

講座受講者が計画を大きく上回り、PR 活動も拡大し担い手育成が進展。商品販売には至らなかったが、教育と産業が連動する地域モデルとして成長が期待される。



【移住外国人との交流会】

事 業 効 果

１．若者交流人口獲得

古民家再生や体験ツアーを実施し、地域文化体験を通じて若者の関与を促進した。

２．移住者獲得・多文化交流

英語対応の相談フォーム整備や SNS 発信で外国人受け入れ体制を強化。交流会（8 名参加）と学校連携で相互理解を深めた。

３．鹿革産業育成

講座は 9 名が参加し 8 回開催、PR 活動も 4 回実施。販売には至らなかったが、自主団体が発足し、今後の体制整備の基礎構築につながった。

【目標・ねらい】

① 若者交流人口の獲得

② 移住者獲得と多文化交流

③ 有害鳥獣対策と鹿革産業育成

※自己評価【Ｂ】

各事業が計画通りに実施され、若者の地域参加が促進されたほか、外国人受け入れ体制の強化と多文化交流の実現、自主団体の発足による鹿革産業の育成と体制整備の基盤を構築することが出来たため

今後の取り組み

１．若者交流人口獲得

・古民家解体後の用地については、定住促進に向けた宅地として整備を進める。

・体験ツアーについては事業内容の定着と合わせて両行商品化を進める。

２．移住者獲得・多文化交流

・外国人も含めた移住促進に向けた情報発信体制の構築を進める。

・外国人を含めた移住者と地域の交流機会について定期的、継続的な開催を進める。

３．鹿革産業育成

・発足した鹿革工芸団体とも連携して鹿革の地場産業化を推進していく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた　「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある